

授業科目 病態生理・治療学Ⅰ

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	看護	
		開講時期	前期	必修選択	必修	
		単位数	2	時間数	30	
【カリキュラムポリシーとの関連性】						
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現		
◎	○	◎	○			
【概要・一般目標：G10】						
<p>今後、医療・保健・福祉は複数職種がチームを編成して取り組んでいくことになる。これを推進するためにはチームの各メンバーが病気の本質と特徴を理解していることが必須である。パラメディカルとして必要な医学的知識を習得することを目標とする。特に内科学Ⅰにおいては、医学概論・病理学・病態生理学・内科総論について学ぶ。</p>						
【学習目標・行動目標：SBO】						
<p>医学・医療の目的、予防医学・治療医学の概念、病気の根本となる病理・病態生理学、内科総論などの基礎的知識を習得する。</p>						
回数	授業計画・学習の主題				SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	医学概論	医療の目的、予防・臨床医学概論				講義
2	病態生理 1	病理学総論、細胞・組織の障害とその修復				講義
3	病態生理 2	代謝異常・循環障害				講義
4	病態生理 3	炎症・放射線障害・腫瘍学				講義
5	臓器移植概論	臓器移植の現状、問題点				講義
6	内科総論	内科とは。内科診断学総論				講義
7	内科 1	遺伝のしくみ、遺伝子異常、遺伝性疾患				講義
8	内科 2	免疫とアレルギー				講義
9	内科 3	自己免疫疾患				講義
10	内科 4	動脈硬化の成り立ち				講義
11	内科 5	感染症総論				講義
12	内科 6	感染症各論；主たる感染症について				講義
13	内科 7	動脈硬化関連疾患（高血圧・糖尿病・脂質代謝異常・肥満）Ⅰ				講義
14	内科 8	動脈硬化関連疾患（高血圧・糖尿病・脂質代謝異常・肥満）Ⅱ				講義
15	内科 9	まとめ				講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)						
参考書		ナーズの内科学（5版）	越川昭三（編）	中外医学社	2001・8,000円	
		病理学（コメディカルのための）	神山隆一編	中外医学社	2004・4,800円	
その他の資料		プリントで配布する。				
【評価方法】 試験のみ			【履修上の留意点】			